



藤本 みのる 通信

Vol 384

2021年12月7日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

大月市役所本庁舎について

山梨日日新聞が5日報道したように、市本庁舎は耐震基準を満たさず、築62年と老朽化が進んでいます。私も一般質問などで度々警鐘を鳴らし、熊本地震以降（2016年）国が耐震基準を満たさない市町村役場の建替え・耐震化に補助事業を創設したことを紹介し、早期の市民を巻き込んだ建設検討委員会の設置を求めてきました。

実は、財政の厳しい大月市での庁舎建て替えは鬼門とされてきました。前市長は「その前にやる可能性がある」として、小中学校と短大の建替え、市立中央病院新病棟建設を先行させました。人口減少が進む中、いかにして市民の理解を得るかがポイントになります。

前市長が検討したのは、民間が建設した駅ビルを丸ごと借りて（PFI）、大月市が借金をしない方法でした。選挙後になりましたが、私は20年間の総費用が莫大になると批判し、国補助事業（時限措置）を使う方向での検討が始まりました。

現在の争点は、建設場所です。小林市長は大月駅北側を考えているようですが、まとまった市有地がない以上巨額の費用がかかるのは目に見えています。災害時の拠点となる市役所庁舎ですから、早急な対応が必要ですが、財政やまちづくりなど丁寧な議論と説明が求められます。



12月3日（金）午前6時37分
震源 大月市東部（猿橋町付近）
専門家「1週間は注意必要」

「富士山関連を否定」

〈山日新聞によると〉

震源 山梨県東部・富士五湖
震度4以上過去50年で11回
県内震源すべて東部・富士五湖
地下の岩盤地形が複雑なので、
「普段から地震が多い場所」
ご存知でしたか？

古代の大月市東部は海でした

【藤本みのる活動日誌】

12月 2日(月) 一般質問通告書提出(15日午後1時頃から)